



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月2日

上場会社名 イリソ電子工業株式会社
コード番号 6908 URL <https://www.iriso-e.com/jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長
四半期報告書提出予定日 2023年11月7日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東
TEL 045-478-3111

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	28,140	10.2	3,315	8.2	4,124	1.9	3,167	9.2
2023年3月期第2四半期	25,543	16.2	3,063	21.3	4,045	64.6	2,901	33.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 7,417百万円 (3.6%) 2023年3月期第2四半期 7,697百万円 (174.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	134.66	
2023年3月期第2四半期	123.33	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	91,313	73,554	79.8	3,096.58
2023年3月期	82,491	68,019	81.7	2,865.97

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 72,849百万円 2023年3月期 67,418百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		80.00	80.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	7.7	7,700	10.9	8,200	7.0	6,200	11.9	263.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2.(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	24,583,698 株	2023年3月期	24,583,698 株
2024年3月期2Q	1,057,800 株	2023年3月期	1,059,896 株
2024年3月期2Q	23,524,114 株	2023年3月期2Q	23,522,889 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

(注) 期末自己株式数には、「役員報酬BIP信託」が保有する当社自己株式(2024年3月期2Q 147,426株 2023年3月期 149,576株)が含まれております。
また、「役員報酬BIP信託」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、アメリカでは堅調な個人消費に支えられた一方、欧州や中国では減速感が見られ、地域によって差が出ました。

製造業においては世界的な需要減を背景に主要生産国や地域で停滞感を示す一方、当社グループの主要事業領域である自動車の生産・販売は、半導体等の部品不足が穏やかに解消することにより回復傾向にあります。

このような事業環境の中、当社グループもコンシューマー市場での需要減少、インダストリアル市場での設備投資調整の影響を受けましたが、自動車生産の回復、車載インフォテインメント分野での海外顧客との取引拡大や高速伝送対応の新製品の売上増加、xEV需要を背景としたパワートレイン分野での増加等により、売上高は前年同期比10.2%増の281億4千万円となり、計画比でも上回りました。なお、当該売上高には、当初予定していた2023年10月1日での新ERPシステムへの切り替えに向け、当社のシステム停止に伴い、一部の顧客での安全在庫確保による売上が含まれております。

利益面では、導入を予定している新ERPシステム関連費用の増加や人件費等の販売管理費の増加を、売上増や注力して取り組んでいる収益構造改善の取り組みと原価低減の推進により吸収し、営業利益は前年同期比8.2%増の33億1千5百万円、経常利益は前期比1.9%増の41億2千4百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比9.2%増の31億6千7百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末(2023年3月末)に比べ、88億2千2百万円増加し、913億1千3百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が29億9千8百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が25億1千7百万円、機械装置及び運搬具が13億2千4百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ32億8千7百万円増加し、177億5千9百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が25億2千3百万円、短期借入金が6億3千9百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度に比べ、55億3千5百万円増加し、735億5千4百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により31億6千7百万円増加、配当により18億9千3百万円減少し、為替換算調整勘定が41億3千4百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年8月2日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,640	21,639
受取手形、売掛金及び契約資産	13,956	16,474
商品及び製品	8,362	8,186
仕掛品	92	0
原材料及び貯蔵品	3,612	4,016
その他	1,567	1,699
貸倒引当金	△37	△58
流動資産合計	46,194	51,957
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,353	5,846
機械装置及び運搬具（純額）	15,206	16,531
工具、器具及び備品（純額）	4,010	4,274
土地	2,153	2,234
建設仮勘定	5,387	5,314
有形固定資産合計	32,111	34,202
無形固定資産		
ソフトウェア	283	253
ソフトウェア仮勘定	1,987	2,758
のれん	121	106
その他	1	2
無形固定資産合計	2,393	3,120
投資その他の資産		
投資有価証券	130	210
繰延税金資産	974	1,036
その他	742	879
貸倒引当金	△55	△93
投資その他の資産合計	1,792	2,033
固定資産合計	36,297	39,356
資産合計	82,491	91,313

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,364	4,688
短期借入金	731	1,371
1年内返済予定の長期借入金	285	721
未払法人税等	903	1,183
賞与引当金	602	771
その他	4,405	3,293
流動負債合計	11,292	12,029
固定負債		
長期借入金	1,476	4,000
退職給付に係る負債	500	522
役員株式給付引当金	126	132
その他	1,076	1,074
固定負債合計	3,179	5,730
負債合計	14,472	17,759
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,640	5,640
資本剰余金	8,744	8,744
利益剰余金	45,582	46,856
自己株式	△1,179	△1,167
株主資本合計	58,787	60,073
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36	53
為替換算調整勘定	8,574	12,708
退職給付に係る調整累計額	20	14
その他の包括利益累計額合計	8,630	12,776
非支配株主持分	600	704
純資産合計	68,019	73,554
負債純資産合計	82,491	91,313

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	25,543	28,140
売上原価	17,172	19,251
売上総利益	8,371	8,888
販売費及び一般管理費	5,307	5,572
営業利益	3,063	3,315
営業外収益		
受取利息	44	118
受取配当金	2	7
為替差益	987	790
その他	91	17
営業外収益合計	1,125	934
営業外費用		
支払利息	38	59
デリバティブ評価損	96	49
その他	9	16
営業外費用合計	143	126
経常利益	4,045	4,124
特別利益		
固定資産売却益	—	11
特別利益合計	—	11
特別損失		
固定資産除却損	32	34
減損損失	6	—
新型コロナウイルス感染症による損失	367	—
特別損失合計	405	34
税金等調整前四半期純利益	3,639	4,101
法人税、住民税及び事業税	681	911
法人税等調整額	6	△52
法人税等合計	688	858
四半期純利益	2,951	3,243
非支配株主に帰属する四半期純利益	50	75
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,901	3,167

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	2,951	3,243
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	17
為替換算調整勘定	4,759	4,162
退職給付に係る調整額	△9	△6
その他の包括利益合計	4,746	4,173
四半期包括利益	7,697	7,417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,631	7,313
非支配株主に係る四半期包括利益	66	104

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,639	4,101
減価償却費	3,086	3,072
のれん償却額	15	15
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3	53
賞与引当金の増減額 (△は減少)	118	148
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	37	6
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△5	7
受取利息及び受取配当金	△46	△126
支払利息	38	59
為替差損益 (△は益)	△269	△318
固定資産除却損	32	34
減損損失	6	—
売上債権の増減額 (△は増加)	134	△1,085
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△321	762
仕入債務の増減額 (△は減少)	△667	△605
その他	282	△212
小計	6,076	5,913
利息及び配当金の受取額	49	126
利息の支払額	△39	△63
法人税等の支払額	△642	△688
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,444	5,287
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,257	△4,475
無形固定資産の取得による支出	△489	△787
投資有価証券の取得による支出	△0	△54
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△152	—
その他	35	△132
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,864	△5,449
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△3	598
長期借入れによる収入	2,000	3,200
長期借入金の返済による支出	△147	△240
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,420	△1,893
リース債務の返済による支出	△67	△47
財務活動によるキャッシュ・フロー	361	1,617
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,400	1,544
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,341	2,998
現金及び現金同等物の期首残高	14,066	18,640
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,408	21,639

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(役員報酬BIP信託に係る取引について)

当社は、2019年3月期より当社の取締役（監査等委員である取締役、社外取締役及び国内非居住者を除く）及び執行役員（国内非居住者を除く）を対象に、業績連動型の株式報酬制度として「役員報酬BIP信託」（以下「本制度」）を導入いたしました。信託に関する会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 2015年3月26日）に準じております。

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社が設定した信託（役員報酬BIP信託）が当社株式を取得し、当該信託を通じて取締役等に、各事業年度における業績目標の達成度及び役位に応じて付与されるポイントに相当する当社株式及び当社株式の換価処分金相当額の金銭を交付及び給付する制度であります。

なお、信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用を除く）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度851百万円、149,576株、当第2四半期連結会計期間839百万円、147,426株であります。

また、上記役員報酬の当第2四半期連結会計期間末の負担見込額については、役員株式給付引当金として計上しております。

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間において、独立掲記しておりました「営業外収益」の「補助金収入」は、金額的な重要性が乏しくなったため、当第2四半期連結累計期間より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の組替えを行っております。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外収益」に表示していた「補助金収入」10百万円、「その他」80百万円は、「その他」91百万円として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧州	北米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	5,063	13,206	4,033	3,240	25,543	—	25,543
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	12,431	12,278	0	0	24,711	△24,711	—
計	17,495	25,485	4,033	3,241	50,255	△24,711	25,543
セグメント利益又は損失(△)	1,881	1,836	268	△19	3,967	△903	3,063

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の「調整額」△903百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△941百万円及び棚卸資産の調整額等38百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧州	北米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,983	14,796	4,908	3,451	28,140	—	28,140
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	15,722	13,324	0	—	29,047	△29,047	—
計	20,706	28,121	4,908	3,451	57,187	△29,047	28,140
セグメント利益	1,897	2,796	262	85	5,042	△1,727	3,315

(注) 1. セグメント利益の「調整額」△1,727百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,341百万円及び棚卸資産の調整額等△385百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。